

価値創造プロセス

ダイセルグループは基本理念と企業活動の最重要基盤(安全・品質・コンプライアンス)を前提に、サステナブル経営方針に沿って価値共創範囲を拡大させながら、社会課題を解決し、社会と人々の幸せに貢献していきます。

基本理念

価値共創によって 人々を幸せにする会社

Sustainable Value Together

P.04

INPUT (2023年度の投下資本)	
人的資本	
従業員数	11,134名
研究開発人員数	1,290名
海外従業員比率	52.1%
女性従業員比率	28.3%
知的資本	
研究開発費	234億円
特許権保有件数	約5,400件
商標権保有件数	約2,000件
財務資本	
総資産	8,392億円
自己資本比率	42.8%
製造資本	
設備投資額	775億円
ダイセル式生産革新、自律型生産システムによるプラントの最適運転	
社会関係資本	
世界に広がるダイセルグループ	75社
●長年培った顧客や取引先との信頼 ●産官学を超えた協創パートナーとの連携	
自然資本	
エネルギー使用量(原油換算)	789千kL
取水量	97百万トン



OUTPUT/OUTCOME (2023年度の成果)	
価値創造における財務成果	
売上高	5,581億円
営業利益	624億円
EBITDA	961億円
ROIC	6.3%
総還元性向	52.0%
Sustainable Product	
●事業、製品を通じた幸せの提供	
●メディカル・ヘルスケア事業	P.50
●スマート事業	P.52
●セイフティ事業	P.54
●マテリアル事業	P.56
●エンジニアリングプラスチック事業	P.58
●お客様との共創ストーリー セイフティ事業の競争力を高める、TGDプロジェクト P.34	
Sustainable Process	
●ダイセルグループのカーボンニュートラルに向けた挑戦 P.42	
Sustainable People	
●化学産業における次世代のモノづくりと人材育成 P.38	

『企業活動の最重要基盤』 安全・品質・コンプライアンス